= パワコン自立運転方法のご案内 =

HST Honda Soltec 株式会社ホンダソルテック

東北地方太平洋沖地震で被災された皆様と関係者様には謹んでお見舞い申し上げます。

各地域にて、電力が不通および、計画停電が実施されるなど、電力会社での系統連系側の停電時における太陽光発電システムによる自立運転にて、発電電力が活用出来る場合がございます。

その場合の注意事項、自立運転への切替方法、また、通常運転への復帰方法をご案内致します。

パワーコンディショナ自立運転の注意点

- ■パワーコンディショナの自立運転のお問合せは、まずはお買い上げ販売店にご連絡ください。
- ■自立運転した際、パワーコンディショナまたは、接続箱から煙が出ていたり、異臭がするときは、ただちに「運転停止」をして、お買い上げ販売店へ連絡ください。異常のまま使用すると火災の恐れがあります。
- ■パワーコンディショナを濡れた手で触ったり、濡れた布でふいたりしないでください。 パワーコンディショナのカバーを開けたり、内部を手で触れたりしないでください。 パワーコンディショナ、開閉器、遮断器の端子には触らないでください。 感電の恐れがあります。
- ■停電用コンセントを住宅に設置されている家庭用コンセントと接続しないでください。 機能障害や<mark>停電の恐れ</mark>があります。
- ■自立運転時は太陽光が弱くなると出力が停止します。次の機器を停電用コンセントに接続しないでください。

全ての医療機器、灯油やガスを用いる暖房機器、パソコンやワープロなどの情報機器、停電用コンセントに接続した機器が停止すると生命や財産に損害を及ぼす場合

■自立運転および通常運転への切替方法は別紙にて、ご確認ください。

②太陽光連系ブレーカー

自立運転への切替方法(停電している場合)

《作業手順》

①パワーコンディショナを「運転停止」にする。 "運転スイッチ"を<mark>オフ</mark>にしてください。



②住宅の分電盤にて、 太陽光連系ブレーカーをオフにしてください。



③パワーコンディショナを「自立運転」へ切替える。 "運転スイッチ"をオンにしてください。



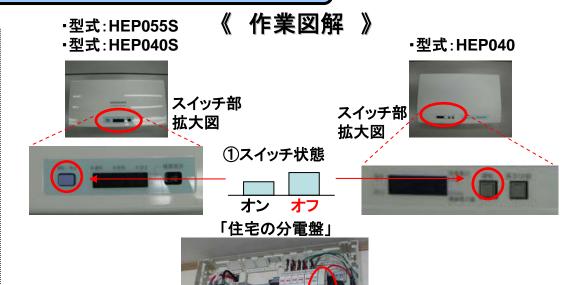
④パワーコンディショナの「自立運転」を確認する。 "自立"が点灯します。



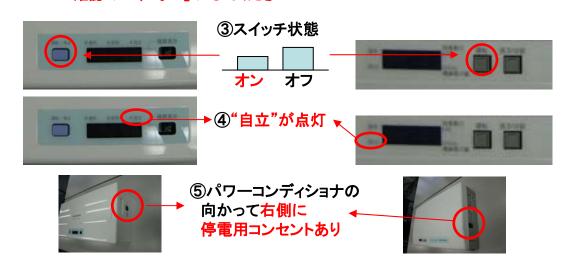
⑤停電用コンセントへ電気機器を接続する。 "AC100V/15Aまで(1500Wまで)" システム容量が1500W以上であっても 出力は1500Wまでです。 また、日射量や設置容量によっては、 使用出来る容量が少なくなります。

(電気機器の目安):冷蔵庫150~600W、 洗濯機500~1000W、炊飯器300~700W、 IH炊飯器700~1300W、掃除機1000W ※電気機器によって出力が違いますので、 ご使用前に確認ください

※詳細は、Honda太陽光発電システム 取扱説明書をご確認ください。



※設置状況によって写真と異なりますので、太陽光連系ブレーカーを ご確認の上、「オフ」にしてください



通常運転への復帰方法(停電していない場合)

-型式:HEP055S

《作業手順》

①停電用コンセントから電気機器を外す。



②パワーコンデショナの「自立運転」を停止する。 "運転スイッチ"をオフにしてください。



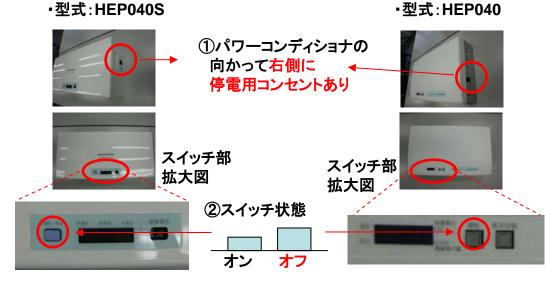
③住宅の分電盤にて、 太陽光連系ブレーカーを<mark>オン</mark>にしてください。



④パワーコンディショナの「運転」を開始する。 "運転スイッチ"を<mark>オン</mark>にしてください。



- ⑤パワーコンディショナの「通常運転」を確認する。 "連系"が点灯します。
- ※詳細は、Honda太陽光発電システム 取扱説明書をご確認ください。



《作業図解》

「住宅の分電盤」



③太陽光連系ブレーカー

※設置状況によって写真と異なりますので、太陽光連系ブレーカーを ご確認の上、「オン」 にしてください

